

観光・地域振興 コース

地域の資源を活用し、
観光や産業活性化に活かす。

経済学・経営学をベースに、観光学概論、まちづくり論等により地域振興・経済活性化に向けた観光資源等の活用方策を考える基礎的能力を身につけます。さらに、デジタルマップを用いた調査法やフィールドワークにより、地域振興に必要な知識を身につけます。進路としては、公務員（観光振興、地域振興）、公益法人等（JA、生協、商工会議所など）、観光業、地場産業等の企業があげられます。

！ 観光・地域振興コースのポイント

01 観光を客観的に捉える洞察力

観光者の行動や地域の問題を、フィールドワークなどを通して収集したデータを基にデジタルマップなどを用いて分析し、問題改善や地域振興に活用することを実践的に学び、身につけます。

02 企業・自治体と連携した観光研究

四国を代表する企業や各自治体等と連携して県内各地の観光に関する調査研究を行います。経済学、経営学の知識を実践を通して学び、さらに社会に出てからの実践的な課題解決力が身につけられます。

03 アイデアをカタチにする実践力

観光や地域振興策を提案するうえで、現状を分析する力とともに、地域資源を活用するクリエイティブな発想力も必要となります。他所での事例研究に留まらず、県内をフィールドとした現場での実践を通じて、柔らかな創造性を鍛えます。

■ セミナール紹介。ゼミの魅力や雰囲気をご紹介します！

【金ゼミナール】

金 徳謙教授



GISを用いて地域の問題の発見と解決・改善を学ぶ

ゼミでは、地域にある問題を発見し、解決・改善することを目指し、今後さらに普及が期待されるGISという道具を用いて調査分析することを学びます。また、説得力ある文書の作成とプレゼンテーションを学びます。デジタルマップの作成・活用をはじめに、大量のデータの活用方法などを、先輩と後輩が一緒になって切磋琢磨することで、楽しく学んでいます。社会に出てからも活用できるよう、実践的に学んでいます。

【古川ゼミナール】

古川 尚幸教授



地域資源を活用した商品開発ならびに持続可能なまちづくり

古川研究室では、商品学の視点から、「商品」・「環境」・「地域」をキーワードに、研究を行っています。地元企業や自治体、住民のみならずと協力して、地域資源を活用した商品開発や地場産品の開発・情報発信などについて、取り組んでいきたいと思っています。

【西成ゼミナール】

西成 典久准教授



まちづくり・デザイン研究室へようこそ！実践活動を通じて地域に提案

西成ゼミでは「デザイン」をキーワードに、地域の魅力創造・課題解決に取り組んでいます。対象となる地域の潜在的な魅力を引き出し、そこに新たな価値を加えることで、持続的な観光まちづくりを研究・実践しています。具体的な活動としては、「屋島山上ちようちんカフェ」（高松市連携）や「中山間地域のコミュニティデザイン」（香川県連携）、学生達と共にチームづくりをしている「なえどこ」・「またたび」・「TERASU」といった学生プロジェクトに取り組んでいます。



想定される進路先

- ・公務員、公益法人
- ・観光業（交通、宿泊含む）
- ・広告、メディア
- ・地場産業等の企業
- etc.

※ 高等学校教諭1種免許状（商業）

グローバル社会経済 コース

**国際経済人として、グローバルを考え
地域社会を牽引する。**

経済活動の国際的展開と多様な社会現象に対応するため、経済学をベースに世界各地の経済や社会・文化を幅広く学びます。その上で、世界を舞台に活躍するために必要な問題解決能力とコミュニケーション能力を身につけます。進路としては、国内外の企業（国際部門）、公益法人（JICAなど）、NGO、新聞社などのメディアなどがあげられます。

！ グローバル社会経済コースのポイント

01 世界の経済・社会を学ぶ

グローバルな経済動向と多様な社会現象を複眼的に分析するため、日本を含む世界の経済・社会・文化について歴史と現状を学び、専門的知識を養います。

02 問題を解決する能力と方法

問題意識を持って多様な社会現象を観察し、それを解明するために、文献を調べる、歴史から学ぶ、調査を行う、国際比較を行うなどの方法を学び、実践します。

想定される進路先

- ・ 国家公務員
- ・ 商社 ・ 通訳
- ・ 企業の国際部門
- ・ 記者
- etc.

※ 高等学校教諭1種免許状（商業）

03 コミュニケーション能力

世界を舞台に活躍するのに必要な問題解決能力とコミュニケーション能力を身につけます。外国語文献を読む力や外国語でコミュニケーションをとる力も育みます。

● ゼミナール紹介。ゼミの魅力や雰囲気をご紹介します！

【金澤ゼミナール】 金澤 忠信准教授



ヨーロッパの社会・歴史・政治・経済を事象や作品から読み解く

この研究室では特にヨーロッパに関心を持つ人たちが、それぞれの地域の文化・芸術・慣習などに実際に触れたり、それについて書かれたものを読みながら、様々な社会的事象の歴史的・政治的・経済的背景について学びます。金澤の出身地である新潟県十日町市の「大地の芸術祭」と「瀬戸内国際芸術祭」あるいはヨーロッパの各種イベントとの比較を通じて、文化・芸術と地元経済・地域活性化との関係についても考察します。

【水野ゼミナール】 水野 康一教授



より良い国際理解のために、文化を超えた情報の発信方法を学ぶ

水野ゼミでは、英語とアメリカ社会について学んでいます。また外国人に日本の事物や日本人特有の考え方をどのように英語で紹介するか、異文化コミュニケーションの観点から検討しています。文化比較をもとに、地域への外国人観光客招致のための効果的なマーケティングについても考えます。ゼミ生に海外留学希望者や潜在経験者が多いのが特徴です。

【緒方ゼミナール】 緒方 宏海准教授



多様な文化を学び、世界と地域の課題に挑む探究力を形成する！

文化人類学は、地球上の諸民族の文化・社会を比較研究する学問です。緒方ゼミでは、政治、経済、宗教と文化、グローバル化など、現代社会を理解する上で不可欠なテーマについて、人類学の文脈の中でいかに探求されてきたのか、その研究蓄積と隣接する社会学的及び経済学的観点から学びます。学生が、複雑化・多様化する世界と地域の課題に挑戦し、解決する高い専門能力、多文化社会で生きる力を身につけることを目指します。

